

事後評価調書

I 事業概要						
事業名	治山事業（予防治山事業）					
地区名	しんしろしおばたあぎこやば 新城市小畑字小矢場					
事業箇所	しんしろしおばたあぎこやば 新城市小畑字小矢場 地内					
事業のあらまし	溪岸侵食に伴う土砂流出がみられ、山地災害の可能性が高い。そのため、地元からの要望と現地荒廃状況を勘案して谷止工を計画した。					
事業目標	【達成（主要）目標】 谷止工3個を設置し、荒廃溪流の保全を図る。					
事業費	事業費		内訳			
	32百万円		■工事費 32百万円			
事業期間	採択年度	2014年度	着工年度	2015年度	完成年度	2015年度
事業内容	谷止工3個					
II 評価						
①事業目標の達成状況	1) 主要目標の達成状況	【達成状況】 治山施設が整備されたことにより、荒廃溪流が適切に保全され、山地災害の未然防止が図られている。 事業完了後、山地災害は発生していない。 【達成状況に対する評価】 事業目標を達成しており適切である。				
	2) 副次目標の達成状況	【達成状況】 【達成状況に対する評価】				
III 対応方針						
今後の事後評価の必要性	事業目標は達成されており、今後の事業評価の必要性はない。					
改善措置の必要性	事業目標は達成されており、今後の改善措置の必要性はない。					
同種事業に反映すべき事項	標準的な事業計画・工法で施工しており、重大な問題も発生していないため、同種事業に反映すべき事項はない。					